



ANKOM^{XT10} ファットアナライザー フィルターバッグ法による脂肪抽出装置

低コストの自動化抽出装置をご案内します！

- 米国油化学会 認定手順 - (AOCS Am 5-04)
- 最大15試料を同時に抽出可能
- 手動分析時のバラつきを排除。
- 自動的に溶媒を回収。
- 設置面積が小さく、貴重な実験スペースを節約。

ANKOM^{XT10} エキストラクターは、ソックスレー方式の抽出を、低コストで、半自動化した装置です。溶剤リサイクル機能を持ったANKOM^{XT15} エキストラクター同様、XT10 は、圧力および高温下で抽出を行うことにより、処理を高速化します。一度に最大15サンプル、1日で150サンプル以上を抽出可能なため、処理能力は、劇的に向上します。溶媒の回収は、約90%の割合で、自動的に行われます。この装置は、多くのXT15の特長をより低いコストでご提供します。



米国ANKOM Technology (アンコム・テクノロジー)社は、フィルターバッグ技術の開発元です。

検体試料をバッグに封入することにより、取扱いを容易にし、ほぼ完全に分析ミスをなくします。また、操作する方が、化学薬品に触れることもありません。フィルターバッグをご利用になれば、半自動化された装置内で試料をバッチ処理することにより、効率が格段に向上し、1日の処理可能試料数は劇的に増加します。また、ANKOMの自動分析装置が処理を行っている間、他の分析/研究に専念できるため、コスト削減につながります。常時監視は必要ありません。

- 正確な結果
- 高い精度
- バッチ処理
- 手動エラーの排除
- コスト削減
- 高い効率

ANKOM^{XT10}

ファットアナライザー

仕様

動作仕様

試料重量:	1.0 ~ 3.0 g
油脂分範囲:	0% ~ 100%
1バッチ毎の試料数:	最大15バッグ

所要時間:

粗脂肪抽出 =	30 分*
---------	-------

*乾燥時間を除く。
抽出時間は試料の種類により、異なります。

1日の試料処理数

粗脂肪抽出 =	150/日
---------	-------

装置仕様:

大きさ (幅 × 奥行 × 高さ)	330 × 508 × 787 mm
-------------------	--------------------

稼動温度	90°C
------	------

電源	100V*, 50/60 Hz, 10A
----	----------------------

*付属のトランス(100V 120V)使用

重量	44 kg
----	-------



米国ANKOM Technology社は、繊維および脂肪の分析において、世界中で利用されているフィルターバッグテクノロジー(FBT)の開発元です。ANKOMの製品は、85カ国以上にユーザーを持ち、その品質とイノベーションで高い評価を受けています。ANKOM社は、お客様のニーズに応えるため、常に時間のかかる分析方法を改善する技術/製品を、研究開発しています。三紳工業は、50年の研究機関向け機器製造・販売にて培った経験をもとにANKOM社製品の購入のご相談から、購入後のアフターケアまで、一貫したサービスを提供します。

ANKOM
TECHNOLOGY

ANKOM Technology
2052 O'Neil Rd.
Macedon, NY 14502
Web: www.ankom.com

三紳工業株式会社
analyze more with SANSHIN.

〒223-0065
横浜市港北区高田東1-32-6
Tel: 045-531-7741 Fax: 045-531-9345
メール: info@sanshinkogyo.co.jp
Web: www.sanshinkogyo.co.jp